

<p><b>法人理念</b></p>	<p>1, ひとりぼっちの親子をなくし、仲間づくりを進めます。                  2, すべての子どもの発達の歩みを確信しまた子ども集団での育ちを重視し適切な療育環境を整えます。                  3, 地域社会との交流をすすめ、障害があってもすべてのより良いライフステージのためのネットワーク作りに努めます。</p>	
<p><b>支援方針</b></p>	<p>・10名定員の小集団の中で、一人一人の思いを受け止めて共感し丁寧に関わり、安心して過ごす場所になります。                  ・乳幼児期にふさわしい体験を積み重ねながら自発的、意欲的に関われる環境を提供します。</p>	
<p><b>開設時間 送迎について</b></p>	<p>8:30~17:00 (サービス提供時間は9:30~15:30/16:00) / 毎週木曜日は親子保育(9:30~13:30)も行っています。                  送迎はありません。保護者に直接、来て頂き引継ぎをしたり園内の環境等を見ていただく機会になっています。</p>	
<p><b>支援内容</b></p>		
<p><b>本人支援</b></p>	<p><b>健康・生活</b></p>	<p>・生活リズム(活動と休養)を整え快適に過ごす。                  ・薄着や活動しやすい服装で全身をのびのびと使い丈夫な身体をつくる。                  ・基本的な生活のスキル(食事、排泄、睡眠、着脱、清潔)の形成に十分な配慮を行い支援する。</p>
	<p><b>運動・感覚</b></p>	<p>・リハビリと連携して療育面の支援を行う。                  ・這う、転がる、歩く、走る、よじ登る、飛び降りるなど基本的な運動に取り組む。                  ・姿勢保持や運動・動作が困難な場合は補助用具も使い活動しやすくすることで意欲にもつなげる。                  ・感覚の過敏や鈍麻等、感覚の偏りに対する支援を行う。</p>
	<p><b>認知・行動</b></p>	<p>・一人一人の認知の特性を理解して、五感を十分に生かし子どもに見合った支援を行う。                  ・こだわりや偏食等に対する支援を行う。                  ・ものの色形、大小、重さ、数、時間、空間等を認識して行動できるよう支援を行う。</p>
	<p><b>言語・ コミュニケーション</b></p>	<p>・言葉によるコミュニケーションだけではなく指さし、身振り、表情などを用いてやり取りが行えるよう支援する。                  ・相手の思いを知り自分の思いを伝えたりする支援を行う。                  ・身の回りの物事やいろいろな体験を通して言葉と意味を結び付け発声や発語を促す。                  ・絵本・紙芝居など見たり読んだりを日常的に行い、自らも読んだり書いたりすることに興味を持ち取り組む。</p>
	<p><b>人間関係・ 社会性</b></p>	<p>・子どもと信頼関係が築けるよう大好きな人や遊びを見つけ、それらを介して関わり支援する。                  ・感情が崩れたり不安になったときは1対1で丁寧に関わり安心感を得たり折り合ったりできるよう支援する。                  ・子どもの成長は「遊び」を通して促される。模倣や感覚・運動遊び、見立て・つもり・ごっこ遊びに取り組む。                  また、友だち集団での役割分担やルールを守って遊ぶ大切さを学ぶ。</p>
<p><b>家族支援</b></p>	<p>・常時、保護者等の希望に応じて懇談を行い本人、親きょうだい、祖父母等の思いや様子を聞き相談援助に取り組む。                  ・登降園時は保護者と引継ぎを行い子どもの様子を伝え合い双方の思いや願いを伝え協力し合う。                  ・定期的に保育懇談会(年2・3回)、保護者学習会(年2回)、保育参観(常時)等を行う。保護者会活動(茶話会、父親会、バザー、行事への参加など)に協力。週1回の親子保育を通して子どもとの関わり方や保護者同士の仲間づくりをすすめる。                  ・7月・10月・1月の行事には父母きょうだいの参加も呼びかけ交流する。</p>	
<p><b>地域支援 地域連携</b></p>	<p>・並行利用をしている保育所、幼稚園、事業所等の見学や懇談、支援計画の作成などを行う。                  ・リハビリや医療機関の情報を保護者と共有し支援する。                  ・相談支援事業所や行政等と連携する。                  ・近くの保育園との交流や日頃から地域の方と挨拶や声かけを行い積極的に交流する。</p>	
<p><b>移行支援</b></p>	<p>・保育所、幼稚園、事業所等への移行については、子どもの状態や意向を優先しつつ保護者の意向等に配慮する。                  ・子どもが移行してからも力を発揮して楽しく過ごせるよう移行先との連携を密に行う。                  ・就学に向けて学校見学を薦め見学の同行も行い情報を共有し支援する。学校との引継ぎを行う。</p>	
<p><b>職員の質の向上</b></p>	<p>・県内の研修や全国の研修に積極的に参加して学びを深める。                  ・職員の学習会や研修報告会、話し合いなどに取り組む。                  ・職員が連携し協力し合い、働きやすい職場で、より良い保育・療育を目指す。</p>	
<p><b>主な行事等</b></p>	<p>・入園・始業式(途中入園時はその都度行います。) 親子遠足 散歩 虫捕り 雨の日散歩 水・泥んこ遊び クッキング                  プール遊び 夏祭り 年長児お楽しみ会 運動会 クリスマス会 餅つき会 お別れ遠足 卒園・修了式など</p>	